

重 要

埼玉医業Ⅰ第3091号
令和7年3月28日

会員医療機関各位

埼玉県医師会長 金 井 忠 男
(担当常任理事 高 木 学)
(公印省略)

風しん第5期に係る定期予防接種相互乗り入れ事業 における注意喚起について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、風しんの追加的対策の終了に伴う疑義解釈が示され、「風しんの抗体検査及び第5期の定期接種に係る委託契約」（集合契約）は、令和7年3月31日までとなり、令和7年度以降に接種を行う場合は、自治体と医療機関との個別契約に基づき、通常の定期接種と同様の請求・支払手続きとなります。

なお、風しんの抗体検査について、国の事業による対象者だった方は、令和7年4月1日以降、県の事業として実施されることとなります。この場合、抗体価が低い方への接種費用は接種者の自費となりますので、予めご留意くださいますようお願い申し上げます。

また、埼玉県住所地外定期予防接種相互乗り入れ事業については、令和7年6月1日より対象となり実施される予定ですが、4月1日から5月31日までの期間については、乗り入れ事業の対象には含まれません。この期間中に実施される接種については、乗り入れ事業を通じた支払が行えなくなりますので、十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

担当：業務課 業務Ⅰ担当 森田
電話：048-824-2611
FAX：048-822-8515

風しんの追加的対策の今後の取扱いについて

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で
令和7年3月31日までに国の事業の抗体検査を行ったか。

行っており、抗体検査の結果、
風しんへの免疫が十分でなかった方。

ワクチン不足による特例措置により、
接種期間が2年間延長に
【令和7年4月1日～令和9年3月31日】

令和7年4月1日から5月31日
までに接種を希望する場合

市町村で、予算措置ができて
いれば、居住地内接種が可能。
詳しくは、各市町村へ
お問い合わせください。

令和7年6月1日以降
に接種を希望する場合

埼玉県住所外予防接種
相互乗り入れを実施予定。
県内であれば、接種可能。

行っていないが、
抗体検査を希望する。

令和7年4月1日から風しんの
抗体検査は県（感染症対策課）
の事業で実施。

予防接種は原則【自費】ですが、
市町村によっては予算措置がある
場合もありますので、詳しくは、
市町村へお問い合わせください。